

	旧 教育大綱	新 教育大綱
大項目	ふるさとに誇りと愛着をもち まちと未来を拓く人づくり	【まちづくりにおける教育の目的 ※変更なし】 ふるさとに誇りと愛着をもち まちと未来を拓く人づくり
第一段落	「まちづくりは人づくり」という言葉のとおり、市政運営において、事業推進と人材育成は表裏一体のものです。また、教育は、「人を育て、まちを育てる」ものであり、新たな時代や社会、そして、本市が目指す将来像“住みたいまち 誇れるまち 新しいせと”づくりの重要な礎となります。	【まちづくりにおける「教育」の重要性】 本市の将来像である“住みたいまち 誇れるまち 新しいせと”を目指し、「住む」「働く」「学ぶ」「育む」といった暮らしの4要素が充実したまちづくりを推進するためには、「まちづくりは人づくり」という視点が大変重要となります。また、教育は「人を育て、まちを育てる」ものであり、本市のまちづくりの重要な礎となるものです。
第二段落	本市には、長い間培われてきた、ものづくりの文化や歴史などの地域資源があり、大都市近郊でありながら、豊かな自然に囲まれた教育環境が整っています。今後は、さらに、市民一人ひとりが主体性をもち、自らの役割を果たしながら教育に向き合うとともに、これらの地域資源を活用した学びの機会を創出し、“ものづくりのまち瀬戸”への郷土愛を育てていくことが大切だと考えています。	【地域資源を活用した郷土愛・ウェルビーイング等の醸成】 本市は、長い間培われてきた、瀬戸焼をはじめとするものづくり文化や歴史などの地域資源とそれらを育ててきた豊かな自然環境に恵まれています。こうした本市特有の地域資源を活用した学びの機会を創出することにより、“ものづくりのまち瀬戸”に対する郷土愛、さらには自己肯定感や幸せ(ウェルビーイング)を育んでいくことは、まちづくりにおいて大変重要であると考えています。

<p>第三段落</p>	<p>そこで、子どもたちを取り巻く環境が複雑化・多様化し、学校と地域の連携・協働の重要性が増していることから、学校・家庭・地域が連携し、社会全体で教育を推進する“地域とともにある学校づくり”に取り組めます。</p> <p>また、情報化の急速な進展など社会環境が変化する中、仲間とともに、自ら学び、考え、生き抜く力となる協働型課題解決能力が求められています。その力を育成するため、9年間を見通し、連続性・系統性に配慮した学習指導を実践する“小中一貫教育”を全市的に進めて参ります。</p>	<p>【生涯学習の推進】</p> <p>性別や年齢などを問わず、誰もが生涯を通じて学ぶことのできる環境づくりを推進し、すべての市民の皆さまがまちづくりに参加できる機会を創出することにより、先人たちが築いてきた本市の暮らしや歴史を、子どもたちにつないでいきたいと考えています。</p>
<p>第四段落</p>	<p>一方、性別や年齢などを問わず、いつでもどこでも何度でも学べる環境づくりを推進し、誰もが参加することができる交流や体験の機会を創出していきたいと考えています。市民のみなさんが地域コミュニティの将来像やあり方を共有して、その実現のために解決すべき課題に取り組み、その成果を地域づくりに繋げることにより、子どもたちに現在の社会や人々の暮らしが、どのような歴史や価値観の上に成り立っているのかを知らせ、“生き抜く力”として受け継いでいくことが必要です。</p>	<p>【多様なニーズに対する学校教育の推進・教育環境の整備】</p> <p>さらに、子どもたちを取り巻く環境が複雑化・多様化する中、誰一人取り残されず、相互に多様性を認め、子どもたちの可能性を引き出していくためには、学校と地域の連携・協働がさらに重要となってきます。学校・家庭・地域が連携し、社会全体で教育を推進する“地域とともにある学校づくり”に引き続き取り組むとともに、9年間を見通した小中一貫教育の深化など教育環境を整備し、子どもたち一人ひとりの多様な幸せ(ウェルビーイング)の向上と、子どもたちの多様な教育ニーズに対応したきめ細やかな教育の推進により、「まちと未来を拓く人づくり」を目指してまいります。</p>
<p>第五段落</p>	<p>これまで掲げてきた“教育の基本理念”は、むしろ今の時代、めまぐるしく移り変わる教育環境においてこそ輝きを増し、なお一層、本市の教育の拠りどころになるものであり、次世代を担う子どもたちのたくましくも健やかな成長をすべての市民のみなさんとともに支えて参ります。</p>	<p>【地域全体で支える教育風土の推進】</p> <p>本市の教育は、これまでも、学校だけでなく、家庭や地域全体で担い、支えてきました。現代のめまぐるしく移り変わる環境においても、こうした本市ならではの教育風土を生かし、“瀬戸市らしい”教育とまちづくり、人づくりにつなげて参ります。</p>

